

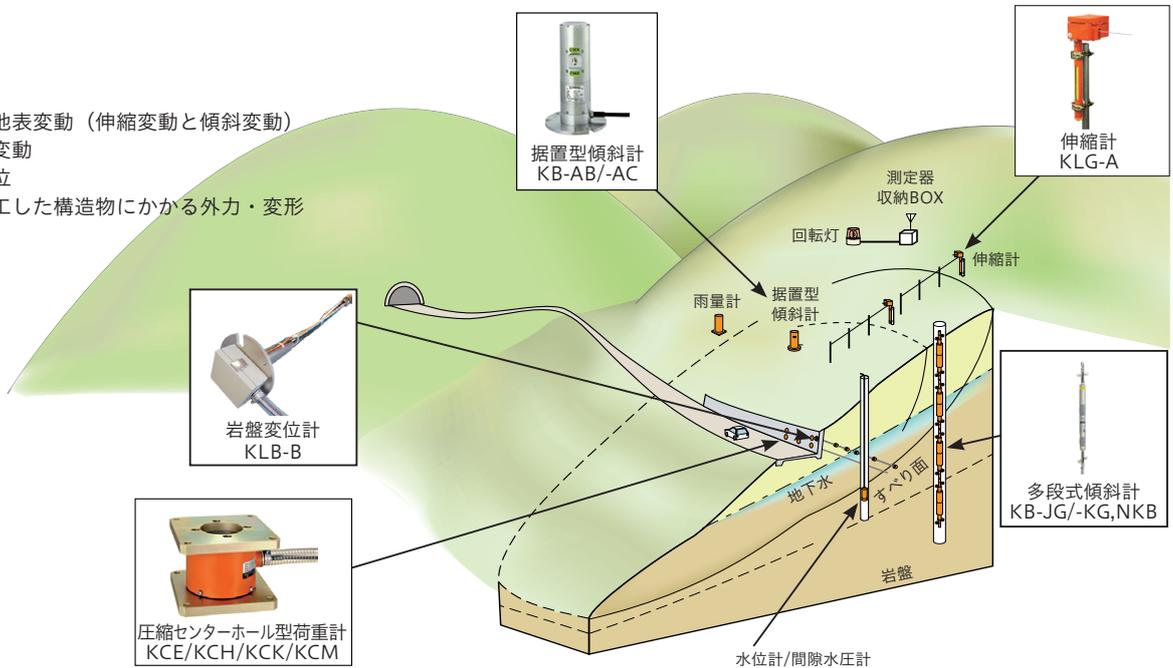
地すべりの計測

地すべりの計測計画は、対象とする地域の3次元的形状や移動方向を十分に把握する必要があります。計測システムは計器類やデータロガー、パソコンなどをオンラインで結んだ自動計測集中管理方式を採用しています。

これに通信システムを組合せることで、無線通信によるシステム構築も可能となります。

主な計測項目

- 地すべりの地表変動（伸縮変動と傾斜変動）
- 地下水位の変動
- すべり面変位
- 対策工で施工した構造物にかかる外力・変形



ダムの計測

フィルダムの計測

築堤時に発生する堤体および基礎地盤の間隙水圧の計測はアースダムなどにおいては、盛立速度の規制に用いられます。築堤時の計測項目としては、このほかに堤体・基礎の変形および土圧などがあります。完成後の安全管理の主要項目は、堤体・基礎の浸透水量と堤体の外部変形であり、また堤体および基礎の浸透系全体の遷移状況を把握するために、間隙水圧、基礎の浸透圧および地山地下水位などの計測が実施されます。

コンクリートダムの計測

コンクリートダムの埋設計器は

- ① 施工管理用
 - ② 安全管理用
 - ③ 研究目的
- など、大別して三つの目的で設置されます。

